

第1学年 体育学習指導案

1 単元名 「かけっこ・リレー遊び」 (6時間計画)

2 運動の特性

(1) 一般的特性

かけっこは、走る速さを他者と競ったり、記録に挑戦したりすることが楽しい運動である。リレーは、何人かでチームをつくり、各チームの全員が次々とバトンを渡しながらかつて全力で走って相手チームと速さを競ったり、記録へ挑戦したりすることが楽しい運動である。

(2) 子どもから見た特性

A. 運動の特性にふれる楽しさ体験の状況

子どもは4月の体力テストにおいて50m走に取り組んでおり、ゴールを目指して思い切り走ることができた。一緒に走っている友達を意識して、競争しながら走っている子どももいた。事前アンケートでは、「友達と競争したり速く走ったりするのが好きですか」の問いに24名の子どもが「好き」と答えており、子どもにとって比較的好きな運動であると思われる。しかし、「きらい」と答えた子どもは「足がおそいから」「負けるのがいや」「こけるのがいや」などの抵抗感をもっており、休み時間も室内での遊びを好む様子が見られる。

B. 技術の習得状況

4月の50m走では、合図に合わせたスタートができ、ゴール目指してコース内をまっすぐに走ることができた。しかし、まだ手がよく振れておらず、足もあまり上がっていないなどの実態も見られた。また、障害物を置いたジグザグコースのかけっこをしたり、グループをつくって役割分担をしながらリレー遊びをしたりすることは未経験である。

C. 学び方に関する学習経験の状況

○ 学習の進め方

子どもは、準備・めあての確認・活動・まとめ・片づけという1単位時間の流れを理解して、学習に取り組むことができるようになってきた。用具の準備や後片づけについても、グループで協力して進めることができるようになった。また、学習ノートを使うことによって、その日の自分の学習を振り返ることができるようになってきている。

○ めあて

学習ボードにめあてを掲示することによって、今日何をするかをとらえて学習に取り組むようになってきている。

○ 場やルールの工夫

ボール投げの学習では、「どうしたら勝てるか」グループごとに話し合い簡単な作戦を立てて、楽しく取り組む姿が見られた。「どうぶつランド」の学習では、体育館のフロアを山や川、草原に見立てて楽しく模倣遊びをすることができた。

○ 友達とのかかわり

「ゆうぐとなかよし」の学習では、友達と楽しく固定施設で遊ぶ姿が見られた。「どうぶつランド」の学習では、数人で動物の仲間や家族をつくるなど、友達と模倣遊びを楽しむ経験をした。

3 学習を進めるにあたって

本単元では、子どもが思い切り走る心地よさを味わったり、競争を楽しんだりさせたい。また、走り方や作戦を工夫しながらリレー遊びを楽しませたい。

かけっこの学習の初めには、タイヤを使った大また渡りや登り棒・鉄棒を使ったジグザグ走りなどの「慣れ遊び（忍者ゴーゴータイム）」を入れ、楽しく走らせることを通して走ることへの意欲を高めるようにする。めあて1では、15m 間隔の線の間でミニコーン・グラウンドマーカ―・ケンステップなどを使っていろいろな走り方で楽しく走らせたい。その際に、スタートの仕方や走るときのポイント（腕をしっかり振る、足で地面を強く蹴る、ゴールを目指して最後まで力いっぱい走る）についても意識させていく。めあて2では、友達と協力しながら楽しくリレー遊びができるようにさせたい。そのために、コースの走り方、折り返し方、バトンパスの仕方を理解させ、グループの友達と走る順番について作戦を立てたり、互いに走り方のアドバイスをし合ったりできるようにさせる。

子どもが、走る楽しさや競争の楽しさを味わえるように、次のような支援をしていきたい。

- 「慣れ遊び（忍者ゴーゴータイム）」を仕組み、固定遊具を利用して大きな歩幅で走ったり、体を左右に振ってくねくねと走ったりすることを体験させることを通して、体をほぐし、走る楽しさを味わわせる。
- チームカラーのゼッケンをつけさせ、アンカーの子どもは帽子を赤にしてかぶらせる。
- グループ内で役割分担（リーダー・ゼッケン係・記録係・学習ノート係・カラーコーン係）をさせて取り組ませる。
- スタート位置が明らかになるようにケンステップを置く。
- リングバトンを使い、バトンパスは対面でさせる。
- 勝敗がわかりやすいように、対戦は1対1とし、アンカーがカラーコーンにリングバトンを入れるようにし、試合結果は学習ボードに残していく。
- 試しの試合で困ったことから、ルールづくりをさせていく。
- 場づくりについては、コーンやバトンなどの道具を使ってコースの設定を工夫し、走るのがきらいと感じている子どもも楽しく取り組めるようにする。

マナーについては、安全に楽しく学習を進めていくために、友達の活動を妨げない、活動の意欲がなくなるような行動はとらない、場の準備や片づけはみんなで協力して行うなどを確認する。

4 学習のねらいとみちすじ

(1) 学習のねらい

かけっこやリレーをして楽しく遊ばせる。

(2) 学習のみちすじ

めあて1 楽しくかけっこをしよう。

めあて2 楽しくリレーをしよう。

6 本時

平成18年6月30日（金） 運動場

7 本時のねらい

グループの友達と協力しながら楽しく折り返しリレーをさせる。

8 本時指導にあたって

本時は「かけっこ・リレー遊び」の5時間目となる。

慣れ遊びでは、子どもは忍者になって、固定遊具を使った大また渡りやジグザグ走りなど変化のある走りを楽しんだ。めあて1の学習活動では、コース内にミニコーン・グランドマーカ―・ケンステップなどを使い、それらを跳び越えたり回ったりすることや、ジグザグに走ることで、楽しく走ったり、競争したりすることができた。第3時は、折り返し方、バトンパスの仕方などを理解して折り返しリレー（試しの試合）をした。その中で困ったことを出し合わせることで、スタートするときやバトンをもらうときはラインから出ない、バトンは落とした人が拾って走るなどのルールづくりも進めることができた。

第4時は、楽しく折り返しリレーをするためにバトンタッチの仕方に着目して試合（第1・2試合）をさせ、渡す人の手をよく見てバトンを渡す、バトンを渡すときに声をかける、待っている人はバトンを受け取りやすいように手を伸ばして待つなどの工夫を見つけることができた。

本時は、折り返しリレーの第3・4試合となる。コーンの回り方（折り返し方）に着目させ、作戦タイムを上手に使わせながら、グループの友達と協力して楽しく折り返しリレーをさせるようにしたい。走るのが嫌いと感じている子には、友達と協力して夢中になって活動している姿をとらえ賞賛することによって、意欲を高めることができるようにしたい。負けが続いているチームにはポイントを教えるなどして、自信をもって活動できるように支援していきたい。

9 準備

学習ボード 学習ノート マジック

ゼッケン カラーコーン ケンステップ リングバトン

10 展開 (5/6)

時間	学習活動と内容	支援												
<p>10</p> <p>15</p> <p>40</p>	<p>1 学習の準備をする。</p> <p>○ みんなで協力して用具などの準備をする。</p> <p>2 めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>めあて2 たのしくリレーあそびをしよう。</p> </div> <p>○ 前時を想起する。 <バトンパスの工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 渡す人の手をよく見てバトンを渡す。 ・ 待っている人はバトンを受け取りやすいように手を伸ばして待つ。 ・ バトンを渡すときに声をかける。 <p>3 折り返しリレーをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>① 対戦相手とコートを確認する。 ② 作戦タイム ○ 走る順番 ○ コーンの回り方 ③ 折り返しリレーをする。 ④ 結果を記録する。</p> </div> <p><第3試合(2回戦)> ①②③④→②③④</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">1コート</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">赤 対 水色</td> </tr> <tr> <td>2コート</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">緑 対 黄</td> </tr> <tr> <td>3コート</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">青 対 紫</td> </tr> </table> <p><第4試合(2回戦)> ①②③④→②③④</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">1コート</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">赤 対 紫</td> </tr> <tr> <td>2コート</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">水色 対 緑</td> </tr> <tr> <td>3コート</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">黄 対 青</td> </tr> </table> <p>4 学習のまとめと後片づけをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今日の学習を振り返る。 ○ 学習ノートを書く。 ○ みんなで協力して後片づけをする。 	1コート	赤 対 水色	2コート	緑 対 黄	3コート	青 対 紫	1コート	赤 対 紫	2コート	水色 対 緑	3コート	黄 対 青	<p>○ チームで協力できることを賞賛するなどして、はりきって準備ができるようにさせる。</p> <p>○ 楽しくリレー遊びをするために、コーンの回り方に気をつけて走ることを確認し、思い切り体を動かすことができるようにさせる。</p> <p>○ ルールが理解できていない場合には声をかけて、活動に浸りきれるようにさせる。</p> <p>○ コーンの回り方など走り方を工夫しているグループを賞賛する。</p> <p>○ 負けが続いているグループにはポイントを教えるなどして、自信をもって活動できるようにさせる。</p> <p>○ 友達と協力し夢中になって活動している姿をとらえ賞賛することで、さらに意欲を高めることができるようにさせる。</p> <p>○ コーンの回り方など、楽しくリレー遊びをするための工夫について紹介し、次時の学習への意欲を高めることができるようにさせる。</p> <p>○ チームで協力できることを賞賛するなどしてはりきって片づけができるようにさせる。</p>
1コート	赤 対 水色													
2コート	緑 対 黄													
3コート	青 対 紫													
1コート	赤 対 紫													
2コート	水色 対 緑													
3コート	黄 対 青													

5 学習の計画

	1	2	3	4	⑤	6
0	1 学習の見通しを持つ。 ○単元全体の流れをつかむ。 ○学習の進め方を知る。	1 慣れ遊びをする。 ○タイヤ大また渡り ○登り棒ジグザグ走り ○鉄棒ジグザグ走り	1 学習の準備をする。 ○みんなで協力して用具などの準備をする。			
10	2 慣れ遊びをする。 ○タイヤ大また渡り ○登り棒ジグザグ走り ○鉄棒ジグザグ走り		2 めあてを確認し、折り返しリレーの仕方に慣れる。 ○走るコース ○折り返し方 ○バトンパス	2 めあてを確認する。	2 めあてを確認する。	2 めあてを確認する。
20	3 めあてを確認する。 めあて1 たのしくかけっこをしよう。	2 めあてを確認する。	3 折り返しリレーをする。 《試しの試合》 ○マナーの定着を図る。 ・いやなことを言わない。 ・最後まで全力で走る。 ・チームの応援をする。	めあて2 たのしくリレーをしよう。		
30	4 グループで協力して場づくりをし、かけっこをする。 ○コースに、ミニコーン、グランドマーカー、ケンステップなどを入れて、いろいろな走り方で走る。 ○スタートの仕方や走るときポイントに目を向けさせる。	3 グループで協力して場作りをし、かけっこをする。 ○コースに、ミニコーン、グランドマーカー、ケンステップなどを入れて、いろいろな走り方で走る。 ○スタートの仕方や走るときポイントに目を向けさせる。	4 試しの試合で困ったことから、ルール作りをする。 ・スタートするときに線から出ない。 ・バトンを受け取ってからスタートする。	3 折り返しリレーをする。 ①対戦相手を確認する。 ②作戦タイム ○走る順番 ○走り方 ③試合をする。 ④結果を記録する。 ＜第1試合（2回戦）＞ 1コート 赤対青 2コート 水色対黄 3コート 緑対紫 ＜第2試合（2回戦）＞ 1コート 赤対緑 2コート 水色対青 3コート 黄対紫	3 折り返しリレーをする。 ①対戦相手を確認する。 ②作戦タイム ○走る順番 ○走り方 ③試合をする。 ④結果を記録する。 ＜第3試合（2回戦）＞ 1コート 赤対水色 2コート 緑対黄 3コート 青対紫 ＜第4試合（2回戦）＞ 1コート 赤対紫 2コート 水色対緑 3コート 黄対青	3 折り返しリレーをする。 ①対戦相手を確認する。 ②作戦タイム ○走る順番 ○走り方 ③試合をする。 ④結果を記録する。 ＜第5試合（2回戦）＞ 1コート 赤対黄 2コート 青対緑 3コート 水色対紫 ＜第6試合（2回戦）＞ 1コート 赤対青 2コート 水色対黄 3コート 緑対紫
40	5 学習のまとめと片づけをする。 ○わかったことやできたことなどを発表する。 ○学習ノートを書く。 ○みんなで協力して片づけをする。			4 学習のまとめと片づけをする。 ○わかったことやできたことなどを発表する。 ○学習ノートを書く。 ○みんなで協力して片づけをする。		4 単元のまとめをする。 ○単元を通して身についたことを確かめる。 ・走り方・走る順番 ・バトンパス ・チームワーク

かけっこ・りれえあそび がくしゅうのうと

1ねん くみ なまえ《

》

	1	2	3	4	5	6
	がつ にち	がつ にち	がつ にち	がつ にち	がつ にち	がつ にち
おもいきりはしって、りれえあそびをすることができましたか。						
まえのじかんよりも、はしりかたがじょうずになったとおもいますか。						
ともだちとなかよくしておうえんしてもらって、がんばれましたか。						
きょうの「かけっこ・りれえあそび」は、たのしかったですか。						

どのおおにいろがぬれるかな？